

(様式6-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	静岡県における安全安心で魅力ある県土づくりを目指した事前防災・減災対策の推進 (防災・安全) (緊急対策)							重点配分対象の該当	○	
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)			交付対象	静岡県、沼津市、富士市					
計画の目標	近年、局所的な集中豪雨(ゲリラ豪雨)が頻発していることに加え、地球温暖化に伴う異常気象化が顕著に進行するなどの被害リスクの増大に対し、地域と連携・協力しつつ河川整備を進めることで、水害に強く、美しい地域づくりを行うとともに、安全安心で魅力ある県土づくりを推進する。									
計画の成果目標 (定量的指標)	<ul style="list-style-type: none"> ・時間50mm規模の降雨による洪水に対する安全性が確保された河川の延長を899.5km (H24)から922.5km (H29)に増加する。 ・近年発生した床上浸水の被害戸数から被災時と同程度の出水に対して、河川整備により床上浸水被害が解消された戸数を1,638戸 (H24) から2,118戸 (H29)に増加する。 ・雨水を一時的に貯留し流出抑制を図るため、雨水貯留施設数を増加する。(10施設→15施設) ・河川管理施設のライフサイクルコスト削減を図るため、21施設について長寿命化計画に準じて延命処置を行なう。 									
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値			備考		
					当初現況値	中間目標値	最終目標値			
					(H24)		(H29末)			
要改修延長 (1714.9km)のうち、一定の水準 (50mm/h)の整備が完了している延長					899.5km	-	922.5km	整備延長については、防災・安全及び県単独事業による整備延長も含む		
平成10年度から平成24年度までの間に床上浸水を受けた家屋 (2,720戸)のうち、被災時と同程度の出水に対して、河川整備により床上浸水被害が解消された家屋数					1,638戸	-	2,118戸			
公共施設における雨水貯留施設数					10施設		15施設			
静岡県管理水門等の長寿命化計画策定数					10施設		47施設			
全体事業費	合計 (A+B+C)	22,406.0百万円	A	22,396.0百万円	B	0.0百万円	C	10.0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ									
第2期 (H20~H24)					第3期 (H25~H29)				
分野名	安全・安心				分野名	安全・安心			
目標名	風水害対策の推進				目標名	風水害に強い基盤整備			
指標名	時間50mm規模の降雨による洪水に対する安全性が確保された河川の延長	目標値 (H24)	917km	指標名	一定規模の降雨による洪水に対する安全性が確保された河川の整備率	目標値 (H29)	53.8%		

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込(備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄) -:その他(備考欄に具体的に記入(中止、未実施等)) (計画期間中に他の整備計画に移行したもので、 ●:本計画の期間中に完成 ▲:本計画の期間終了後に完成見込(備考欄に完成予定時期を記入、未定は空欄))

交付対象事業										A1 河川事業										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	費用便益比	個別施設計画策定状況	進捗状況	備考
											H25	H26	H27	H28	H29					
1-A1-1	河川	一般	静岡県	直接	-	広域河川1	改修	沼川広域河川改修事業	設計・用地・掘削(L=1,300m) 浸水想定区域図作成	沼津市						9,826.0	-	-	△	
1-A1-2	河川	一般	静岡県	直接	-	広域河川1	改修	小潤井川広域河川改修事業	測量設計・護岸(L=2,000m) 浸水想定区域図作成	富士市						480.0	-	-	△	
1-A1-3	河川	一般	静岡県	直接	-	広域河川2	改修	瀬戸川(朝比奈川工区)広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削(L=1,500m)	藤枝市、焼津市						515.0	-	-	○	
1-A1-4	河川	一般	静岡県	直接	-	広域河川2	改修	瀬戸川(石脇川工区)広域河川改修事業	築堤・護岸・掘削(L=1,500m)	藤枝市、焼津市						840.0	-	-	△	
1-A1-5	河川	一般	静岡県	直接	-	広域河川1	改修	安間川流域治水対策事業	遊水地整備(A=6.6ha)、浸水想定区域図作成	浜松市						1,320.0	-	-	△	
1-A1-6	河川	一般	静岡県	直接	-	総合治水	改修	巴川総合治水対策特定河川事業	遊水地築造(A=8.5ha)、浸水想定区域図作成	静岡市						3,681.0	-	-	△	
1-A1-7	河川	一般	静岡県	直接	-	総合治水	改修	大沢川総合治水対策特定河川事業	鉄道橋(L=300m)	静岡市						1,234.0	-	-	-	
1-A1-8	河川	一般	静岡県	直接	-	総合治水	改修	巴川(大谷川放水路)総合治水対策特定河川事業	根固工(L=30m)	静岡市						350.0	-	-	△	
1-A1-9	河川	一般	静岡県	直接	-	流域貯留	改修	巴川流域貯留浸透事業	流域貯留施設整備(n=1式)	静岡市						312.0	-	-	△	
1-A1-10	河川	一般	沼津市	直接	沼津市	流域貯留	改修	沼川流域貯留浸透事業(原東小学校)	流域貯留施設整備(n=1式)	沼津市						48.0	-	-	○	
1-A1-11	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	沼川第2放水路特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	沼津市						435.0	-	策定済	△	
1-A1-12	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	ぼう僧川特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	磐田市						190.0	-	策定済	△	
1-A1-13	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	栴山川特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	焼津市						236.0	-	策定済	△	
1-A1-14	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	大谷川放水路特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	静岡市						150.0	-	策定済	△	

1-A1-15	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	萩間川特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	牧之原市						402.0	-	策定済	△
1-A1-16	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	八木沢大川特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	伊豆市						400.0	-	策定済	△
1-A1-17	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	計画策定	特定構造物改築事業（長寿命化計画の策定）	長寿命化計画策定（n=4箇所）	伊豆市、静岡市、袋井市、川根本町						20.0	-	-	○
1-A1-18	河川	一般	静岡県	直接	-	流域貯留	改修	沼川流域貯留浸透事業	流域貯留施設整備(n=1式)	沼津市						66.0	-	-	○
1-A1-19	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	青野川特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	南伊豆町						50.0	-	策定済	△
1-A1-20	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	五十鈴川特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	南伊豆町						100.0	-	策定済	△
1-A1-21	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	松原川特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	伊豆市						50.0	-	策定済	△
1-A1-22	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	田子江川特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	富士市						200.0	-	策定済	△
1-A1-23	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	巴川（常念川水門）特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	静岡市						150.0	-	策定済	△
1-A1-24	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	巴川（七曲川逆流防止樋門）特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	静岡市						50.0	-	策定済	△
1-A1-25	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	瀬戸川（石脇川水門）特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	焼津市						200.0	-	策定済	△
1-A1-26	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	瀬戸川（石脇川新水門）特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	焼津市						50.0	-	策定済	△
1-A1-27	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	瀬戸川（梅田川水門）特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	焼津市						250.0	-	策定済	△
1-A1-28	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	瀬戸川（当目大橋陸閘）特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	焼津市						150.0	-	策定済	△
1-A1-29	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	須々木川特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	牧之原市						100.0	-	策定済	△
1-A1-30	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	大井川（高郷排水機場）特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	川根本町						100.0	-	策定済	△
1-A1-31	河川	一般	静岡県	直接	-	特構改築	延命処置	大井川（高島排水機場）特定構造物改築事業	延命措置(n=1式)	島田市						100.0	-	策定済	△
1-A1-32	河川	一般	沼津市	直接	沼津市	総流防	改修	狩野川圏域総合流域防災事業（高橋川上流域）	調整池整備（n=3基）	沼津市						341.0	-	-	△
小計（河川事業）																22,396.0	-	-	
合計																22,396.0	-	-	

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益 比	個別施設計画 策定状況	進捗 状況	備考
										H25	H26	H27	H28	H29					
合計																			

C 効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益 比	個別施設計画 策定状況	進捗 状況	備考
										H25	H26	H27	H28	H29					
1-C-1	計画・調査	一般	富士市	直接	富士市	ハザードマップ	ハザードマップ作成	ハザードマップ調査・作成	富士市						10.0	-	-	○	
合計										10.0	-	-							

番号	1-C-1 一体的に実施することにより期待される効果																	備考
1-C-1	基幹事業（1-A1-2）のハード整備と共に、ハザードマップの公表により、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る。																	

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

（参考）計画の成果目標を同一とする地域自主戦略交付金の交付対象事業

（別添「事業実施計画」参照）

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・河川整備の推進により、水害に強く、美しい地域づくりと、安全安心で魅力ある県土づくりを推進することができた。
- ・水位計や監視カメラの設置により、河川水位状況や現地の映像を迅速、正確、安全に収集することができるようになり、洪水に対する県民の安全、安心度が向上した。
- ・雨水貯留施設の整備により、雨水を一時的に貯留させ流出抑制し、下流河川等への負荷軽減を図ることができた。
- ・水門等の長寿命化計画に基づく施設の延命化を実施したことで、ライフサイクルコストの削減を図ることができた。

II 定量的指標の達成状況

指標①（要改修延長 (1714.9km)のうち、一定の水 準（50mm/h）の 整備が完了して いる延長）	最終目標値	922.5km	目標値と実績 値に差が出た 要因	河川整備にあたり用地補償を要する区間が多く、都市部の河川等において地権者との交渉難航により計画通り事業が進 捗しなかったことから、目標の整備延長を下回った。 引き続き地権者との合意形成に努めることで、河川整備の推進に取り組む。
	最終実績値	918.2km (81.3%)		
指標②（平成10年 度から平成29年度までの間に 床上浸水を受けた家屋 (2,720戸)のうち、被災時 と同程度の出水に対して、河 川整備により床上浸水被害が 解消された家屋数）	最終目標値	2,118戸	目標値と実績 値に差が出た 要因	河川整備にあたり用地補償を要する区間が多く、都市部の河川等において地権者との交渉難航により計画通り事業が進 捗しなかったことから、目標の浸水解消家屋数を下回った。 引き続き地権者との合意形成に努めることで、河川整備の推進に取り組む。
	最終実績値	1,967戸 (68.5%)		
指標③（公共 施設における雨 水貯留施設数）	最終目標値	15施設	目標値と実績 値に差が出た 要因	計画通り進捗している。
	最終実績値	15施設 (100%)		
指標④（静岡 県管理水門等の 長寿命化計画策 定数）	最終目標値	47施設	目標値と実績 値に差が出た 要因	計画通り進捗している。
	最終実績値	47施設 (100%)		

III 定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況

- ・着実に河川整備を推進したことで、風水害による死者数0を達成した。
- ・「多自然川づくり」による景観や生態系の配慮を行なうとともに、良好な河川空間を創出した。
- ・安全・安心な地域づくりを進めたことにより、流域での住宅地の進展、工業団地の企業立地などに寄与した。

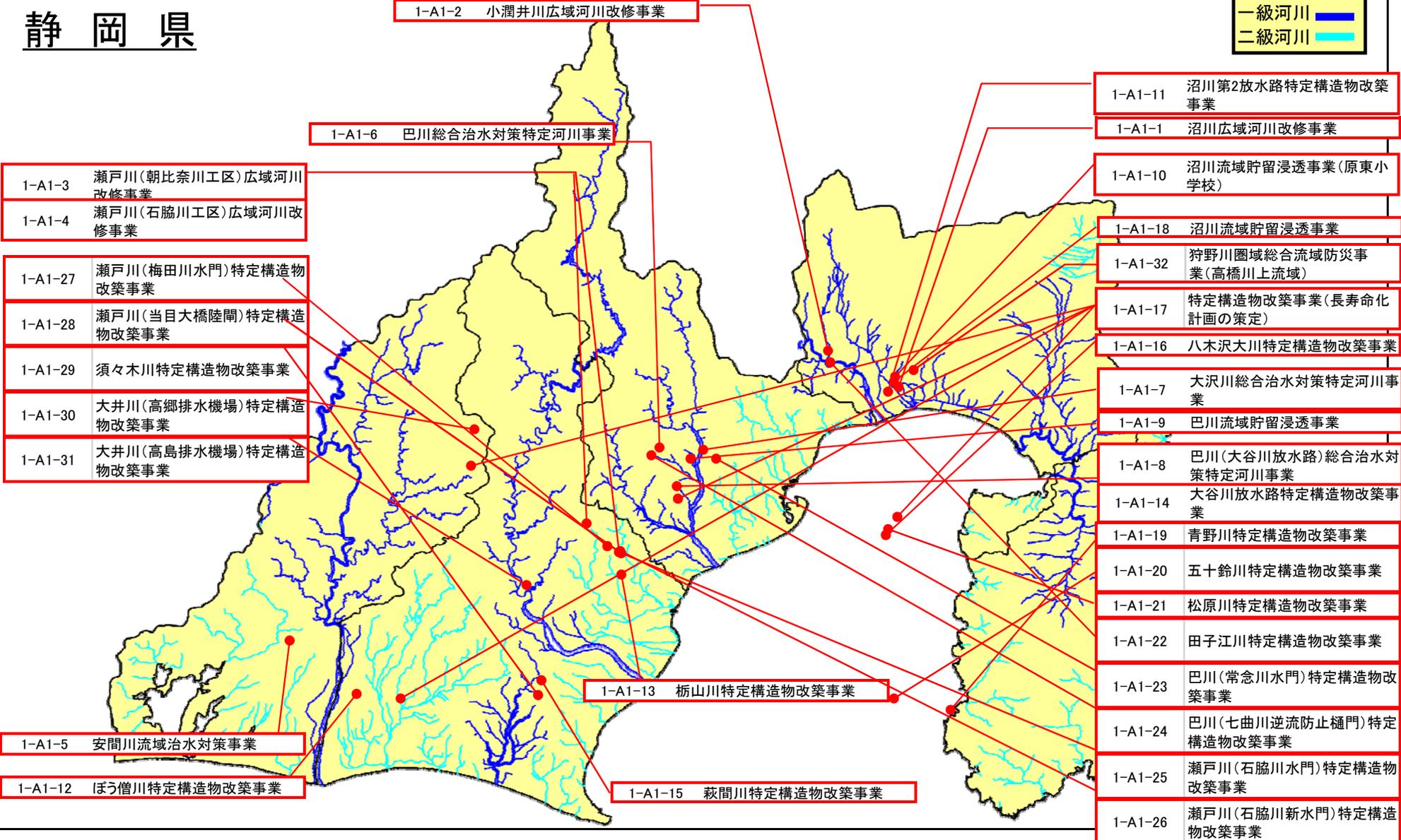
3. 特記事項（今後の方針等）

引き続き、地権者との合意形成に努めながら、後継の計画において各種事業の進捗を図り、安全安心で魅力ある県土づくりを目指した事前防災・減災対策を推進するものとする。

計画の名称	1 静岡県における安全安心で魅力ある県土づくりを目指した事前防災・減災対策の推進（防災・安全）（緊急対策）		
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度（5年間）	交付対象	静岡県、沼津市、富士市

静岡県

一級河川 ■
二級河川 ■



1-A1-3 瀬戸川(朝比奈川工区)広域河川改修事業
1-A1-4 瀬戸川(石脇川工区)広域河川改修事業

1-A1-27 瀬戸川(梅田川水門)特定構造物改築事業
1-A1-28 瀬戸川(当目大橋陸閘)特定構造物改築事業
1-A1-29 須々木川特定構造物改築事業
1-A1-30 大井川(高郷排水機場)特定構造物改築事業
1-A1-31 大井川(高島排水機場)特定構造物改築事業

1-A1-5 安間川流域治水対策事業
1-A1-12 ぼう僧川特定構造物改築事業

1-A1-6 巴川総合治水対策特定河川事業

1-A1-2 小潤井川広域河川改修事業

1-A1-13 栢山川特定構造物改築事業

1-A1-15 萩間川特定構造物改築事業

1-A1-11 沼川第2放水路特定構造物改築事業

1-A1-1 沼川広域河川改修事業

1-A1-10 沼川流域貯留浸透事業(原東小学校)

1-A1-18 沼川流域貯留浸透事業

1-A1-32 狩野川圏域総合流域防災事業(高橋川上流域)

1-A1-17 特定構造物改築事業(長寿命化計画の策定)

1-A1-16 八木沢大川特定構造物改築事業

1-A1-7 大沢川総合治水対策特定河川事業

1-A1-9 巴川流域貯留浸透事業

1-A1-8 巴川(大谷川放水路)総合治水対策特定河川事業

1-A1-14 大谷川放水路特定構造物改築事業

1-A1-19 青野川特定構造物改築事業

1-A1-20 五十鈴川特定構造物改築事業

1-A1-21 松原川特定構造物改築事業

1-A1-22 田子江川特定構造物改築事業

1-A1-23 巴川(常念川水門)特定構造物改築事業

1-A1-24 巴川(七曲川逆流防止樋門)特定構造物改築事業

1-A1-25 瀬戸川(石脇川水門)特定構造物改築事業

1-A1-26 瀬戸川(石脇川新水門)特定構造物改築事業